

淑徳大学生が1年間の「地域理解実習」を通じた 学びの成果を発表します！

日時：7月19日(金) 午後1時30分～3時

場所：笠間市役所 本所2-1・2-2会議室（笠間市中央三丁目2番1号）

令和5年4月に創設された淑徳大学地域創生学部では、1年次から2年次にかけての実習科目として、地方創生の取り組み・文化・産業・地域資源を見学・体験することで、学生の地方創生への関心を高めることを目的とし、対象自治体の1つとして笠間市で実習を行っています。

昨年度の地域理解実習では、13名の学生が実際に笠間市を訪れ、市職員による講義の受講やフィールドワークを通して、大学生の視点で学びを深め、提案をまとめました。

その成果として、4グループが笠間市長に1年間の「地域理解実習」を通じた学びの成果をプレゼンテーションします。

【概要】

- 日時 7月19日(金) 午後1時30分～3時
- 内容
 - ・グループによる発表
 - ・市長からの質疑・講評
- 場所 笠間市役所 本所2-1・2-2 会議室（笠間市中央三丁目2番1号）

《発表タイトル》

- ・実習から考える地域課題
- ・笠間市で学んだ文化と農政
- ・技術と伝統の笠間産業
- ・笠間の地域資源-みんなで作る笠間なび-

【淑徳大学地域創生学部】

創設：2023年(令和5年)

学部長：矢尾板 俊平(やおいたしゅんぺい)氏

※淑徳大学ホームページより

地域を訪れ実践的にノウハウを学ぶ地域実習科目が全カリキュラムの約3割を占め、活発な教育活動を展開している。



地域理解実習：
石を切り出すところを見学する様子

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 政策企画部 企画政策課 担当：佐藤(さとう)

電話番号：0296-77-1101(内線559) ファックス番号：0296-77-1324 e-mail：kikaku@city.kasama.lg.jp